

遊塾をつくる

～自然が私たちの先生～

R09071 伴 直樹
指導教員 澤田 英行

I. 背景 ～変化した子供たちの学び～

かつての子供たちは虫を追いかけ野を駆け回ったり、魚を捕まえに川へ潜ったりすることから、多くのことを発見し、学習してきた。そこには発見する喜びと共に新たなモノへの好奇心を抱かせるものがあった。だが、ゆとり世代と言われ育って来た私たちの生活は、学校で受験のための勉強をし学校が終わると進学塾に通い、受験のための勉強をする。そのような私たちの生活の中には情報を早く多く得ることができる環境があり、私たちは膨大な数の情報を得ることで、あたかも自分自身が身体を動かして体験をしたかのような錯覚に陥っている。私たちは、心と身体のバランスが崩れてしまったのである。



II. 問題提起 ～今、子供たちに必要なこと～

心と身体のバランスが崩れ、子供たちから好奇心が失われてしまっている。だからこそ心と身体のバランスを整えることで、子供たちの好奇心を取り戻し、受験のための勉強ではなく、かつての子供たちのように遊びの中で発見をし、学び学習することが必要ではないのだろうか。だが、塾に通うことが現代の子供のステータスとなっている今、進学するための勉強をするための塾の需要は高い。本当に、進学するためだけの勉強をすることが必要なのであるか。

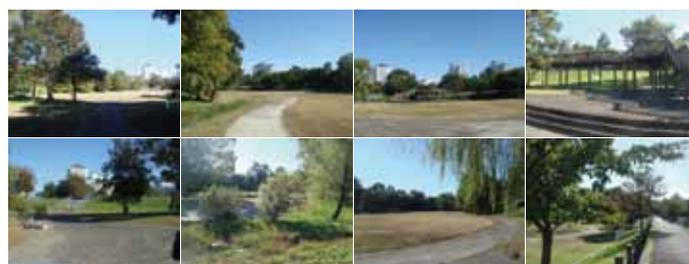
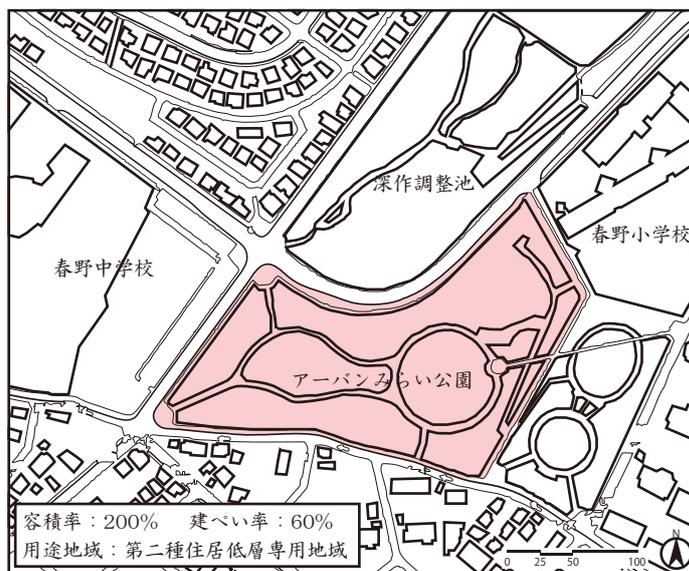
III. 目的 ～かつての子供たちの姿を取り戻す～

今を生きる子供たちにとって公園は、走り回り遊ぶ場所ではなく、友達と集まってカードゲームなどをするための集合場所と化している。本来、公園では小さな子供から、お年寄りまでもが身体を動かし遊び、自然に触れ憩う場所である。



本来の公園の在り方から、子供たちが公園のすべての物から遊び、学ぶことにより、発見が心を成長させ、学ぶ経験が身体を成長させる。遊びから発見し学ぶことを学習することにより、日常のあらゆる所に潜んでいる発見に気付けるようになることで好奇心を取り戻す。

IV. アーバンみらい公園 ～日常にある自然～



◆アーバンみらい公園の写真

アーバンみらい公園の東側には小学校、西側には中学校があり北側には深作調整池を挟み戸建て住居が立ち並び南側には住宅地が広がっている。周辺に住宅地や学校があることにより多くの人が集まる潜在能力がある。だが子供たちの遊び場として利用されていない現状である。それは、この公園が周辺よりも低い位置にあることと、現在の子供たちにとって目の前に豊かな自然があったとしても、どのようにして遊べばいいのか分からないことが原因として考えられる。子供たちにとって、自然の中で誘発的に遊べるきっかけが必要である。また、この公園は綾瀬川が氾濫した際に遊水池としても利用される。

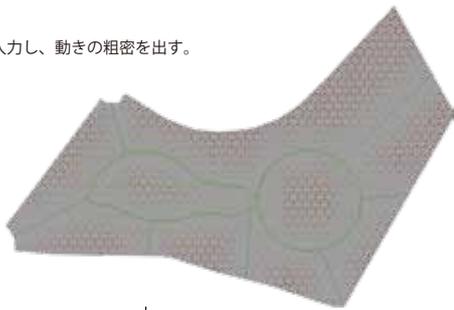
V. 提案 ～遊びから学ぶ場～

心と身体のバランスを整えるためには、身体を動かし発見する経験を積むことが必要である。そのために、子供たちにとって身近な発見の場であり、身近な遊びの拠点である公園を対象とした、遊びから発見し学び学習する塾「遊塾」を提案する。ここでは、大きな起伏の中に、バリエーション豊かに組み上げられたブロックが様々な表情を見せる。この場所の全てが先生であり生徒である、遊びに来る子供たちに様々な発見をさせる。遊びの中で発見し経験することで子供たちは成長する。

VI. 設計手法

i. grasshopper から地形のアンジュレーションを作成

grasshopper...人の動線を入力し、動きの粗密を出す。

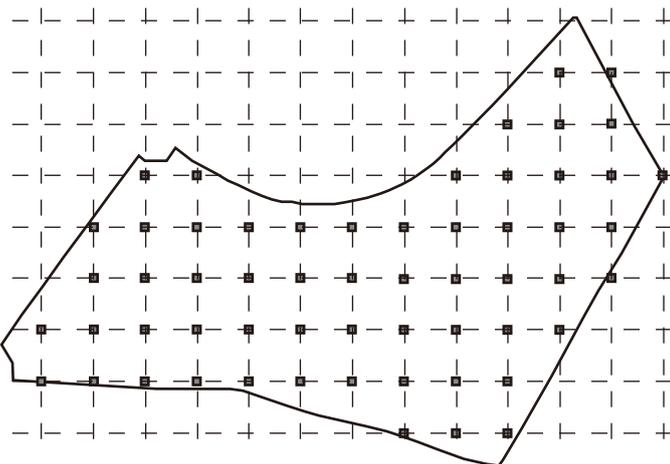


アンジュレーションに変換する

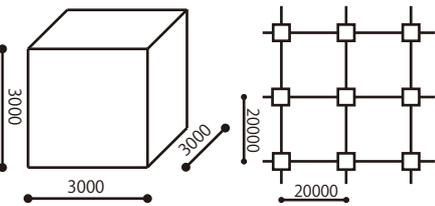
grasshopper で出した粗密を、地形のアンジュレーションに変換する。



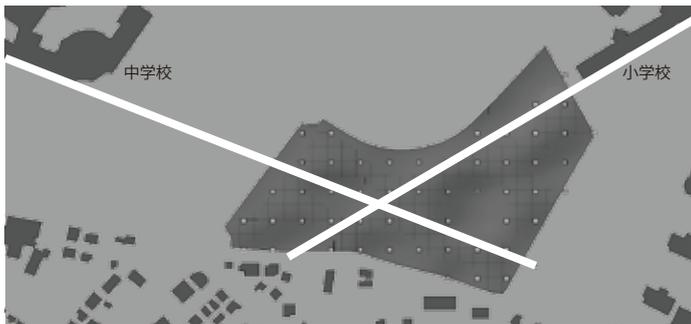
ii. グリッド上に均一なボリュームを配置



不安定 (アンジュレーション) の中にグリッド配置で安定 (均一なボリューム) を重ねることで不安定を、より感じられる。



iii. 通り道を作成



中学校、小学校からの延長線上にアンジュレーションを切り裂く一本の道「通り道」を配置することで、動きによる見えかたを演出する。

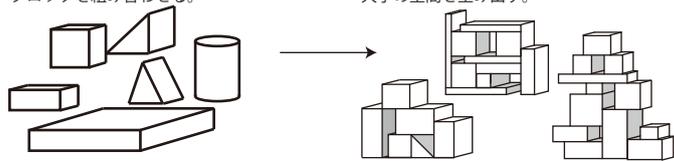


◆通り道の一部断面イメージ

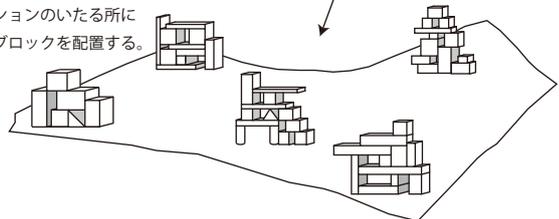
iv. アンジュレーションにブロックを配置

様々な大きさ、形をしたブロックを組み合わせる。

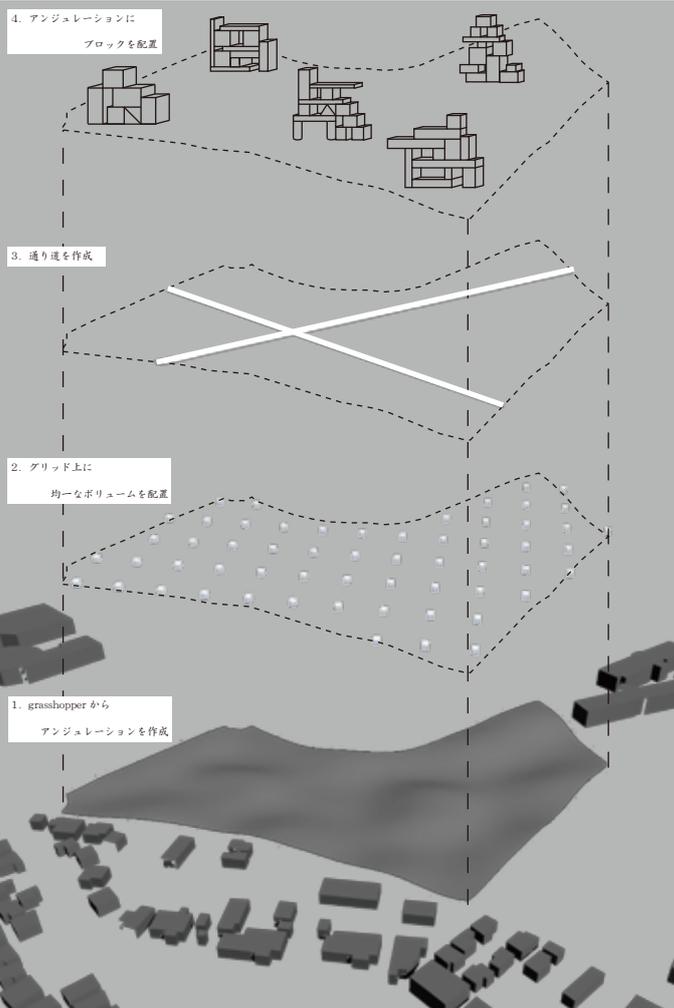
組み合わせたブロックは大小の空間を生み出す。



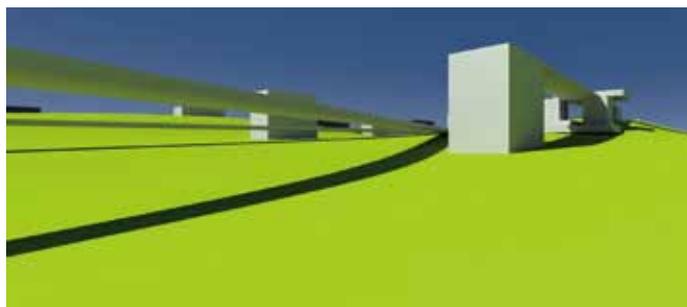
アンジュレーションのいたる所に組み合わせたブロックを配置する。



V. 構成



VII. イメージ



◆アンジュレーションの凹部分からのイメージ

VIII. 参考文献

『GA DOCUMENT EXTRA 10 BERNARD TSCHUMI』1997年
 淵上正幸著『Architects' Sketches and World 01』